



「触わると爆発ガマの穂」
浅野 俊紀

「触わると爆発ガマの穂」は、田舎の風景を題材にした油彩画です。画面には、大きな干草俵と高さのある葦が描かれています。色彩は温かみがあり、自然の生命力を感じさせます。



「木組みの家」竹本 修

「木組みの家」は、木造建築の街並みを描いた作品です。建物の構造や色使いが丁寧に表現されています。背景には人々の姿があり、日常生活の一コマが伝わってきます。



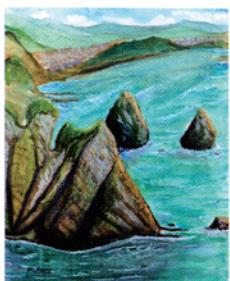
「野原2」伊林 昌子

「野原2」は、花々が咲く野原を題材とした油彩画です。色彩豊かで、花の多様性が表現されています。背景には遠くの山々が見えます。

受賞者の声

阿原 英実

私は油彩を描いていましたが、水彩に替えても油彩の描き方を基に、キャンバスに地塗り剤を塗ることによって、水で濡



「トッカリの海」
井上 啓一

「トッカリの海」は、岩が立つ海岸線を描いた油彩画です。岩の質感や波の動きが細かく表現されています。

第43回展に出品しました「トッカリの海」の受賞は、私にとって望外の喜びです。この作品は、アートツアーズのスケッチバスに参加して、室蘭のトッカリショを訪れた時の第一印象「強い海風と一枚岩の岸壁」に目を奪われた感動を絵にしました。この感動が皆様に伝われば嬉しく思います。

終わりに、私の教室の先生のご指導と、初めての40号作成に背を押して下さった仲間に感謝です。

不思議な魅力があり、少しでも何らかの感動をあたえられればと一生懸命描いています。

井上 啓一

らした所をティッシュで拭き取りしてくり返し描けます。

光と奥行きを常に考え描き進めています。

きれいな絵ではあります

ませんが、どうしてもきれいな

水を使うことができないのが原

因だと思っています。逆に水彩

でも油彩のように見えるのが特

徴で少しですが重厚になります。

絵を見て何かわからないが、

不思議な魅力があり、少しでも

何らかの感動をあたえられれば

と一生懸命描いています。

木々を見ながらジョギングしていると向こうから牛が引く荷車がカタカタと音をたててやってきました。赤い角飾りをした牛の白い体はゆっくり左右に揺れ、農夫の操るままに角を曲がって行つたのです。ゆつたりとした時の流れを私はただ懐古的な気持ちで眺めていました。

その後コロナやクーデターといった社会情勢の変化でミャンマーに行くことは困難になりましたが、信心深く温厚な人たちが暮らすあの場所が、今も変わらないままであつてほしいという願いを込めて制作しました。

木々を見ながらジョギングしていると向こうから牛が引く荷車がカタカタと音をたててやってきました。赤い角飾りをした牛の白い体はゆっくり左右に揺れ、農夫の操るままに角を曲がって行つたのです。ゆつたりとした時の流れを私はただ懐古的な気持ちで眺めていました。

その後コロナやクーデターと

いつた社会情勢の変化でミャン

マーに行くことは困難になりましたが、信心深く温厚な人たち

が暮らすあの場所が、今も変わらないままであつてほしいとい

う願いを込めて制作しました。

木々を見ながらジョギングして

いると向こうから牛が引く荷車

がカタカタと音をたててやって

きました。赤い角飾りをした牛

の白い体はゆっくり左右に揺

れ、農夫の操るままに角を曲

がって行つたのです。ゆつたり

とした時の流れを私はただ懐古

的な気持ちで眺めていました。

その後コロナやクーデターと

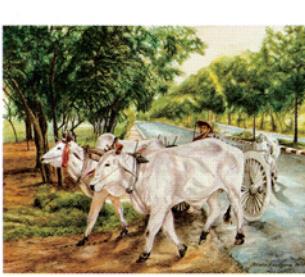
いつた社会情勢の変化でミャン

マーに行くことは困難になりましたが、信心深く温厚な人たち

が暮らすあの場所が、今も変わ

らないままであつてほしいとい

う願いを込めて制作しました。



「ミャンマーの白い朝」
金澤 逸子

編集後記

今年は急に暑くなったりまた寒くなったり、季節の境があまりでした。物の値段が上がり、絵を描くのにもちょっと経費のかさむ年でもありましたね。本展も43回を迎えた。多数の出品者や来場者に支えられ無事終えることができました。絵を描くことはたくさんの喜びと苦労と活力をもたらす得難いものでした。来年に向けて一緒にまたがんばりましょう。若杉・渡辺

第44回道彩展 行事計画

第2回みず展

2月18日(火)～2月23日(日)
ギャラリー大通美術館

研究会 内容未定

第44回道彩展
9月17日(水)～21日(日)
搬入：9月13日(土)
札幌市民ギャラリー

道彩会地区展
函館市函館区
未定
江別展 未定

道彩会地区展
函館市七重浜8-21-3
090-6692-2831
(011)385-4217

▼道彩会事務所 糸塚 章子
札幌市東区本町1条6丁目A-11
(011)782-15781

▼函館地区連絡所 大山 栄代
北斗市七重浜8-21-3
江別市野幌若葉町46-1
090-6692-2831
(011)385-4217

▼道彩展に関するお問い合わせ
糸塚 章子